

獨楽庵便り

2025 年 10 月号

爽やかな秋晴れの日が続いております。如何お過ごしでしょうか。

獨楽庵では、小間にお客様をお迎えし始めました。外は汗ばむ陽気でも、軒が深く北向きの茶室は思いの外快適です。風炉の季節もあと一月。風炉の名残を小間で楽しんでいただけます。11 月からはいよいよ炉になります。口切りはいたしません、開炉らしく多少でも華やかなおもてなしができればと考えています。そして、12 月には獨楽庵風大寄せ茶会『第三回倶楽茶会』を企画しております。これからのお茶シーズン、獨楽庵にお立ち寄りくださいませ。

獨楽庵亭主 小坂宗優



獨楽庵の日常

夏の間は暑さを避け、エアコンが効いた楓の間を使っておりましたが、9 月の後半から思い切って小間を使い始めました。10 月は風炉の名残。極わびの月です。忘れかけていた小間の風情もあわせてお楽しみください。

11 月からは、太柱がアイコンの三畳台目右勝手、獨楽庵の使用も始めます。いよいよ本格的な茶の湯シーズンのはじまりです。

月釜好評開催中

茶道未経験者、初心者向けに開催していました「桑都体験茶会」と学校の長期休みに開催している「親子体験茶会」を統合して、「月釜」として開催することといたしました。毎月第 2 土曜日に開催しています。11 時、12 時半、14 時の一日 3 席。季節の和菓子に続いて、薄茶を一服差し上げます。

だいぶ浸透してきたのか、毎回十名様程度のお客様がお見えになります。大寄せ形式の茶会で、初対面の方とお相席をお願いしております。今後の開催日は 11 月 9 日（日）、12 月 13 日（土）、1 月 10 日（土）、2 月 14 日（土）、3 月 14 日（土）の予定です。



詳細、お申し込みは専用ページにて
www.dokurakuan.com/monthly



note に投稿中



獨楽庵の楽しみ方

10/2 更新 - 小坂宗優

最上八王子に所在する茶席「獨楽庵」は茶の湯だけでなく多様な切り口で楽しめる空間です。このマガジンでは、代表的な楽しみ方について詳しく説明します。

記事 月釜 ハッシュタグ

獨楽庵の楽しみ方 | 月釜

3 11/1 小坂宗優 1ヶ月前

獨楽庵の楽しみ方 | 獨楽庵茶会

5 11/1 小坂宗優 1ヶ月前

文章を中心に、アマチュアが自分の作品を投稿できるメディアプラットフォーム「note」はご存

知でしょうか。画像、動画など様々な投稿があるのは Instagram や Facebook などの SNS と似ていますが、note は長文の投稿が多いことが特徴です。短文は X(旧 Twitter)、もう少し長文だとブログ、という棲み分けがあるように見えますが note はさらに長文（数千文字）が中心です。

獨楽庵や亭主自身の趣味や経験について、ホームページでは長すぎて紹介できないコンテンツを note で公開しています。

「獨楽庵の楽しみ方」など役立つ情報をシリーズ(ライブラリ)化しています。獨楽庵をより深く知っていただけるよう意識した記事もあります。

お時間ある時にご笑覧くださいませ。

note - 獨楽庵の楽しみ方

<https://note.com/souyuu/m/me5a53bb0ce72>



ハッシュタグ #茶事をしよう

獨楽庵では、一人でも多くの方に亭主になって茶事を開催して頂きたいと願っています。日常的に開催し

ている「獨楽庵茶会」で、懷石を一汁三菜の侘び仕立てに拘っているのは、「茶事はもっと気軽に楽しめる」ということをお伝えしたいからでもあります。

獨楽庵友の会 正会員 (B) の皆様は特典として、茶苑を貸切でご使用して頂けます。この特典を活用して茶事にチャレンジして頂ければと考えております。

道具を全て運び込むのは大変ですので、獨楽庵常什のものをご活用ください。懷石もシンプルになさってみては如何でしょう。

「とは言っても、いきなり茶事は・・・」という皆様を対象に、安心して茶事の経験を積んで頂くことを目的に**同好会（桑遊会）**を立ち上げました。すでに一組が成立し、11月から活動を開始します。

獨楽庵では、Instagram、Facebook、X といった SNS で情報を発信しておりますが、投稿する際に「#茶事をしよう」というハッシュタグを付加しています。「#茶事をしよう」で検索頂くと獨楽庵の投稿が表示されるはずです。ご笑覧くださいませ。

新同好会 桑遊会 | 茶事の実践



茶の湯の楽しみは「茶事に」尽きると、獨楽庵では一汁三菜の茶事を提案しています。友の会の会員様向けに開催しております獨楽庵茶会も、一汁三菜の懷石によるコンパクトな茶事です。

この獨楽庵茶会をテンプレートに、実践をとおして茶事に親しむ同好会「桑遊会（そうゆうかい）」を発足し、メンバーの募集を開始しました。桑遊会は4人一組で、亭主、半東、正客、詰客を輪番で勤めながら茶事の経験を積んでいきます。期間は一年間で、毎月開催しますので、メンバーは各役割を3回ずつ経験することができます。

詳しくは、www.dokurakuan.com/culture/soyukai をご覧ください。QR コードもお使いいただけます。



獨楽庵風大寄せ茶会「第三回倶楽茶会」



本年2月に、獨楽庵初の試みとして大寄せ形式の茶会「倶楽茶会（くらくちゃかい）」を開催いたしましたところ、50名を超え

るお客様にご来庵頂きました。4月には、炉の名残を「茶飯釜」で楽しもうという趣旨で「第二回倶楽茶会」を開催いたしました。

多くの茶道愛好家の皆様と茶の湯の楽しみを共有することができた令和7年の締めくくりとして、「第三回倶楽茶会」を開催いたします。

第一回倶楽茶会では、お客様に2時間以上お待たせしてしまいましたことを反省し、改善策といたしまして、受付時刻指定でお申し込みを承る形式にいたしました。

- ① 9:40 受付 10:00 席入
- ② 11:00 受付 11:20 席入
- ③ 12:20 受付 12:40 席入
- ④ 13:40 受付 14:00 席入

の4組です。各組とも24名様までお申し込みを受け付けます。

日時 令和7年12月21日（日）10時より

会場 桑都茶苑・獨楽庵

濃茶席 【楓の間】獨楽庵 小坂宗優

薄茶席 【獨楽庵】無持菴 小張あゆみ氏

茶券代 6,000 円

詳細とお申し込みは、

<https://www.dokurakuan.com/.kuraku-chakai3> まで QR コードもご利用頂けます。

